

報道関係者各位

2020年3月3日

福井コンピュータアーキテクト株式会社

【特許取得】住設機器の3次元モデルデータに関する特許を取得

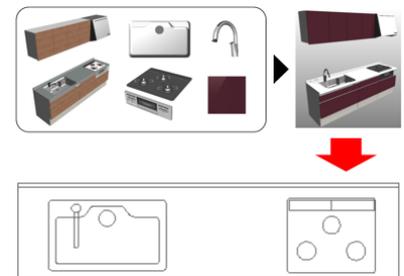
WEB上の住設機器データを、ストレスなく建築図面に再現し、設計業務の効率化を実現します！

福井コンピュータアーキテクト株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：佐藤 浩一）では、建材・設備と住まいの3Dシミュレーションサイト「3Dカタログ.com」（<https://www.3cata.com>）で公開される住設機器の3次元モデルデータを、建築CAD「ARCHITRENDシリーズ」及びBIM建築設計システム「GLOOBE」で作成される建築図面にストレスなく配置するための3つの特許を取得しましたのでお知らせします。

① 設備の立体データから平面表現を自動生成

「3Dカタログ.com」では、システムキッチン等の仕様を検討する場合、キャビネットやシンク、水栓などのパーツを3次元上で自由に組み合わせて検討することができます。この立体データをCADにダウンロードし住宅図面として再現する場合、立体データで組み合わせた位置関係を考慮し、各パーツが保持する2次元データを自動的に合成して、正確な平面表現を行います。

（特許番号）特許 6596296



② 多数のパーツで構成された設備の立体データを効率的に再現

「3Dカタログ.com」で構築される住設機器の立体データは、多数のパーツの組み合わせによって構成されますが、構成された立体データを、軽量かつスピーディーに、WEB上で再現もしくはCADにダウンロードするために、組み合わせの情報を圧縮値として保持することで、データ通信量やサーバの負荷を軽減しています。

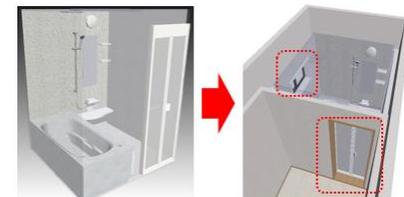
（特許番号）特許 6629635



③ ユニットバスの扉や窓の自動開口

「3Dカタログ.com」で構築されたユニットバスの立体データを、CADにダウンロードし建築図面に再現する場合、ユニットバスが保持する扉の位置情報から、自動的に住宅モデルの壁面が開口処理され、さらに、住宅モデル上に配置された窓の位置情報からも、自動的にユニットバスの壁面が開口処理されます。

（特許番号）特許 6629636



「3Dカタログ.com」および「ARCHITRENDシリーズ」「GLOOBE」は弊社が開発・販売する製品です。現在、双方の製品を連携して利用する建築事業者は全国で約6,000社となっており、建材・住設機器メーカーと建築事業者、さらに施主に至るまで、3次元化データ流通のさらなる拡大を目指し、住宅業界全体の生産性向上を支援してまいります。

● 本件に関するお問合せ

福井コンピュータアーキテクト株式会社 営業推進部 Tel : 0776-67-8850
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 <https://archi.fukuicompu.co.jp/>